



立冬（りっとう）：二十四節気の一つで、十一月七日ごろ。暦の上では冬の始まり。

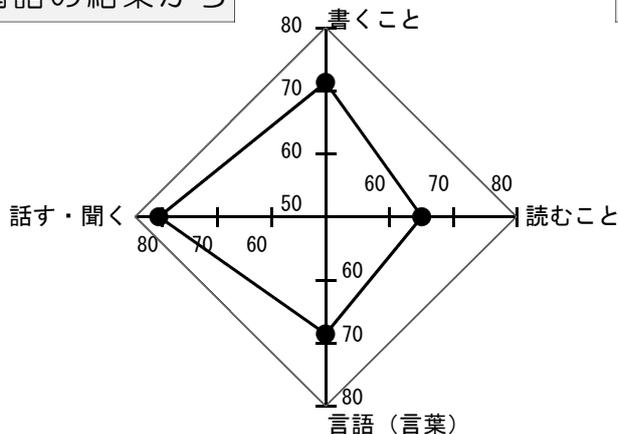
## 学力・学習状況調査の結果（概要）

例年4月に全国の6年生を対象に行われる「全国・学力学習状況調査」ですが、今年度はコロナ禍により実施が見送られました。しかし、調査問題は全学校に配布されたので、9月1日に本校独自で実施いたしました。

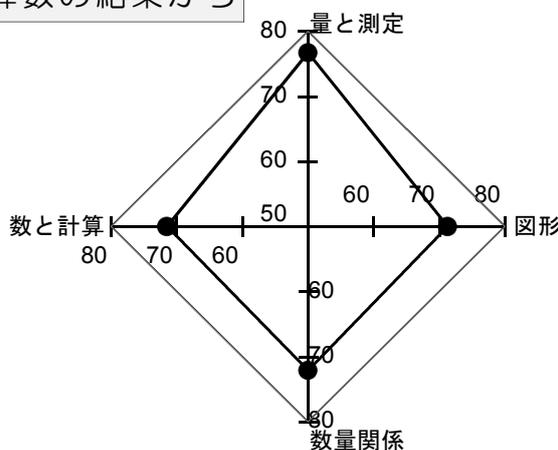
本校の学習や学習習慣に関する傾向についての概要をお知らせいたします。



国語の結果から



算数の結果から



国語においては、「話す・聞く力」で大きな成果が見られました。一方で、「読む力」に課題が見られます。日々の授業改善に加えて、読書活動の充実を積極的に推進します。

算数においては、バランスのよい結果となりました。算数科を軸にした校内研究や学習支援（少人数学習）、ST（授業改善チーム）など、様々な取組の成果が結果として表れています。

※今年度は、全国・全道との比較は行うことができません。ご了承下さい。

### <学習状況について>

よい傾向（肯定的な回答が85%以上）	課題（肯定的な回答が60%以下）
<ul style="list-style-type: none"> <li>○毎日、同じくらいの時刻に起きている</li> <li>◎物事を最後までやり遂げてうれしかった</li> <li>◎人が困っているときに進んで助ける</li> <li>◎話し合うとき友達の意見や話を最後まで聞ける</li> <li>◎国語の勉強は大切だと思う</li> <li>○算数の勉強は大切だと思う</li> <li>◎算数で問題の解き方や考え方がわかるようなノートづくり</li> <li>◎人の役に立つ人間になりたい</li> </ul> <p style="text-align: center;">※◎は95%以上の児童が肯定的に回答</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦している</li> <li>→結果と同様に「プロセス」を重視し、適切な評価や声かけを行う</li> <li>→小さな成功体験を得られる学習活動を計画的に展開する</li> <li>△家で計画を立てて学習している</li> <li>→時間の設定、生活リズム、目標設定について家庭と連携を強化する</li> </ul>

## 帯広市小中造形展



11月12日（木）から帯広駅地下にある帯広市民ギャラリーにて、第50回帯広市小中造形展が開催されました。（16日が最終日）

市内の全小中学校から集めた2000点近い作品の中には、森の里小学校のコーナーもあり、全学年・学級から作品を出展しました。

毎年行われる小中造形展。来年度はどのような作品が飾られるか、今からとても楽しみです。

## 「心の教育」強調月間

11月は、北海道「心の教育」推進キャンペーン強調月間です。子ども達の生きる力の礎とも言うべき、生命を尊重する心、他者への思いやり、美しいものや自然に感動する心など豊かな人間性を育むための取組を推進します。（右はシンボルマークです）

豊かな人間性を育むための日常的なあいさつ運動や、いじめアンケートの実施など、本校においても、この趣旨に賛同し、北海道「心の教育」推進キャンペーンを応援しています。



## 「気分はダンサー（バレエの出前授業）」

11月2日（月）に、6年生が「バレエ」の出前授業を実施しました。前号で紹介した戦争体験のお話に続き、今回も帯広市民劇場運営委員会のご協力をいただき、帯広市で本江バレエスタジオを主宰する本江憲子様と本江由佳様に講師を務めていただきました。

授業では、バレエダンサーが着る衣装や身につける飾り、トウシューズを紹介していただきました。続けて、バレエの基本的な動きを鑑賞し、簡単なレッスンも受け、子ども達も実際にバレエの動きを体験しました。

本物に触れること、地域の先生から習うことは、豊かな心と感性を育むことにつながります。引き続き、地域の力を借りながら、子ども達の心の成長のために取組を推進していきます。



## ご協力に感謝 ～結果の公表は次号以降で～

9日（月）からご家庭の皆様にご協力いただきました。お忙しい中、ご協力いただき、ありがとうございました。昨年同期よりも、10%以上も提出率が向上しました。皆様からいただいた貴重なご意見を今後の学校運営に役立てていきたいと思っております。結果については、次号以降に順次公表していく予定です。